

## 崇城大学における教員養成の理念

### 本学の教育理念

崇城大学は、建学の精神「体・徳・智」の下、豊かな人間性と「いのちとくらし」に関する高度な専門性を有する人材を育成し、人物および技能の両面を通して、「いのちとくらし」の各専門分野における革新と貢献をめざします。そのため、本学の教育の実践においては、汎用的能力と各専門分野の基礎力の修得に重きをおき、将来、社会において人々から信頼され、いかなる仕事にも容易に習熟できる能力を養成することを目標とします。

### 本学の教員養成の理念

本学の建学の精神に基づく教育理念の下、教育者としての崇高な使命を自覚し、豊かな人間性や社会性などの総合的な人間力及び教科や教職に関する高度な専門性と実践的指導力を身に付け、「いのちとくらし」を大切にした教育を行うとともに、地域の教育・文化の発展に貢献し、社会から尊敬・信頼を得ることのできる教員を養成することを目標とします。

### 総合教育センターにおける全学共通の教員養成の理念

#### ○教員養成の理念

総合教育センターでは、人文科学、社会科学、自然科学、健康・スポーツ科学に関する科目を通して、広く人間として、また社会人として必要な教養を身に付けさせます。特に、教職に関する科目においては、教職の意義や教員の職務・役割等を通して、教育者としての使命感等の基本的資質を醸成するとともに、教育実践に関連する教科指導や生徒指導等の理論及び方法を通して、専門性と実践的指導力の向上を図り、「いのちとくらし」を大切にした教育を実践できる資質能力を育成します。また、主体的に地域の教育活動や文化活動に貢献できる資質や態度を養います。

#### ●養成したい教員像

- ① (人間性の育成) 広く豊かな教養とともに教職に対する使命感や教育的愛情を備え、情熱を持って教育に取り組むことのできる教員
- ② (専門性の向上) 教科指導、生徒指導等を的確に実践できるとともに、グローバル化、情報化等の社会の変化に対し、探究心を持って学問的研究を行い、新たな教育課題に対応できる教員
- ③ (社会貢献) 地域社会や関係機関と連携・協働し、地域の教育・文化活動に積極的に取り組むことのできる教員

| 各学科における教員養成の理念    |  |
|-------------------|--|
| 機械工学<br>学科        | <p>○教員養成の理念</p> <p>機械工学科は、人間性豊かな人格を育てるとともに「基礎力の育成」と「実践力の養成」を教育方針とした「ものづくり教育」によって、論理的に物事を考えることのできる工学的センスと技術者倫理とを身に付けた行動力のある人材を養成します。特に、「工業」の教員養成に関する科目においては、機械工学の基礎的部分についての習熟度向上を図るだけでなく、どのような実践に結びつくかを自ら行動し体験させることを重視します。この体験に基づいた上で、「いのちとくらし」を守るべく、機械工学を地域や人類全体の幸福といたかにして調和を保ちつつ発展させていくべきかという幅広い視野を持った人材を養成します。</p> <p>●養成したい教員像</p> <p>①（人間性の育成）機械工学の幅広い専門知識に加え、豊かな教養と高い倫理観を身に付けた上で、教職に対する使命感と生徒への愛情に基づく教育ができる教員</p> <p>②（専門性の向上）機械工学の知識を実践に結びつけるために自ら行動した体験を有し、それを教育課題に活かせる教員</p> <p>③（社会貢献）社会と関わる活動に積極的に参画し、社会の問題解決や持続的発展のために機械工学を役立てる意欲を持った教員</p> |
| ナノサイ<br>エンス学<br>科 | <p>○教員養成の理念</p> <p>科学技術の進歩により、今日では化学・物理・生物という従来型の学問領域の融合が進み、これらを「科学」として包括的に理解することが今後の技術進歩に重要となっています。ナノサイエンス学科では、このような視点から中学校・高等学校において「理科」を通して新たな人材育成を積極的に展開できる教育者の輩出を目指します。化学・物理学・生物学・地学などの基礎科学の知識を定着させ、さらに最先端の生物科学・応用化学について、知識と技術・思考力を醸成することで、未来の社会に貢献する人材を育成できる教育力を磨き上げます。</p> <p>●養成したい教員像</p> <p>①（人間性の育成）豊かな人間性と高い倫理観とともに、様々な価値観や未来の社会が求める人物像に適切に対応できる理解力を持ち、生徒に対する愛情を持って熱意ある教育を進めることができる教員</p>   |

|                    |  |
|--------------------|--|
|                    | <p>②（専門性の向上）理科に関する豊富な知識を有し、科学技術が与える恩恵・影響を深く理解した上で、高い課題発見・問題解決能力を発揮して生徒と共に学習・実践することで、それらを生徒に教授できる教員</p> <p>③（社会貢献）地域社会を良く理解し、積極的な姿勢で地域社会や関係機関と連携を図ることで、地域の活性化に自ら貢献し、地域社会に貢献する人材を育てることができる教員</p>   |
| <p>建築学科</p>        | <p>○教員養成の理念</p> <p>建築は、人間と社会のかかわり合いの中で建築物を創造するプロセスであり、その創造にあたって人間及びその集合体である社会や自然がつくる環境と調和・共存を常に考えなければなりません。同時に、どのように空間としての建築物をつくり上げるかの技術も考えなければなりません。建築学科では、建築が有する普遍的課題、社会で求められる課題及び人づくりという視点から教育研究にあたり、「いのちとくらし」を支える人材の養成を行います。特に、「工業」の教員養成に関する科目においては、今後の社会で求められる建築的課題について、最新の建築学の知識を踏まえた上で、教育できる資質能力を育成します。</p> <p>●養成したい教員像</p> <p>①（人間性の育成）建築を志すものの責務として、社会に対する責任を自覚した倫理観と豊かな人間性を身に付けるとともに、世界的視野で物事を思考し、教職に対する使命感や教育的愛情を備え、情熱を持って教育に取り組むことのできる教員</p> <p>②（専門性の向上）「工業」の教員としての汎用的基礎力と建築学に関する専門知識及び技術を身に付け、教科指導、生徒指導等を的確に実践できるとともに、探究心を持って学問的研究を行い、新たな教育課題に対応できる教員</p> <p>③（社会貢献）人間、社会及び環境とのかかわりが大きい建築にあっては、建築に携わる者の社会に対する責任は重い。地域社会や関係機関と連携・協議し、地域の様々な教育・文化活動に対し、論理的な思考能力と建築学の専門知識と技術を活かして、積極的に取り組むことのできる教員</p> |
| <p>宇宙航空システム工学科</p> | <p>○教員養成の理念</p> <p>宇宙航空システム工学科では、航空宇宙分野に関する最先端技術を「基礎重点・実学重視」の教育思想の下に、技術者倫理に基づいて、航空宇宙分野の研究開発や安全運航を真摯に追究し、世界に羽ばたく</p>  |

|      |  |
|------|--|
|      | <p>日本の航空宇宙産業の発展に寄与できる、研究者・技術者・航空従事者等を養成します。特に、「工業」の教員養成においては、総合工学としての幅広い専門的知識や実機を用いた実習、ものづくり演習、実験などの実学をふんだんに取り入れた教育によるスキルの修得を通じて、工業技術の継承と発展を担う若人を教育するための専門性と実践力を併せ持った人材を育成します。</p> <p>●養成したい教員像</p> <p>①（人間性の育成）工学の意義や役割を理解しつつ、社会人として相応しい豊かな人間性と倫理観とともに、教職に対する使命感や教育的愛情を備え、情熱を持って教育に取り組むことのできる教員</p> <p>②（専門性の向上）環境およびエネルギーに配慮しつつ、「工業」の教員としての汎用的基礎力と技術、専門的知識と総合工学的視点を有し、教科指導、生徒指導等を的確に実践できるとともに、探究心を持って学問的研究を行い、新たな教育課題に対応できる教員</p> <p>③（社会貢献）工業と社会の発展を考慮しつつ、地域社会や関連機関と連携・協働し、地域の様々な教育・文化活動に対し、様々な問題を工学的に解明できる課題発見、実践的問題解決能力を活かして、積極的に取り組むことのできる教員</p> |
| 情報学科 | <p>○教員養成の理念</p> <p>情報学科では、計算機科学やメディア処理工学、電気電子工学や制御工学、情報通信工学や人間工学を通して教育研究にあたります。これによって、「いのちとくらし」を大切にし、持続可能な人類社会の構築に貢献できる人材の育成を行います。特に、「情報」の教員養成に関する科目においては、情報処理技術、ネットワーク技術、ソフトウェア技術、メディア情報処理技術の基礎を教える中で、情報システムや、メディア情報の生成・加工・流通に関して、最新の知識を踏まえた上で、教育できる資質能力を育成します。また、「工業」の教員養成に関する科目においては、電気・電子・通信分野の技術、クリーンエネルギー技術、計測・制御技術の基礎を教える中で、情報エレクトロニクスシステムや、ロボティクス技術に関して、最新の知識を踏まえた上で、教育できる資質能力を育成します。</p> <p>●養成したい教員像</p> <p>①（人間性の育成）持続可能な人類社会の構築に貢献できる社会人として相応しい豊かな人間性と高い倫理観とともに、教職に対す</p>  |

|                 |   |
|-----------------|---|
|                 | <p>る使命感や教育的愛情を備え、情熱を持って教育に取り組むことのできる教員</p> <p>②（専門性の向上）「情報」の教員としては汎用的基礎力と情報・通信分野に関する専門知識を有し、また、「工業」の教員としては汎用的基礎力と電気・電子分野に関する専門知識を有し、それぞれにおいて教科指導、生徒指導等を的確に実践できるとともに、探究心を持って学問的研究を行い、新たな教育課題に対応できる教員</p> <p>③（社会貢献）地域社会や関係機関と連携・協働し、地域の様々な教育・文化活動に対し、論理的思考能力と、電気・電子分野または情報・通信分野の専門知識を活かして、積極的に取り組むことのできる教員</p>   |
| <p>応用微生物工学科</p> | <p>○教員養成の理念</p> <p>応用微生物工学科では、応用微生物学、生物化学、食品生物科学、生物資源環境工学、微生物遺伝学を中心とするバイオテクノロジーを応用領域とした教育・研究を行います。これによって「いのちとくらし」を大切にして、持続可能な人類社会の構築に貢献できる人材の育成を行います。特に、「理科」の教員養成に関する科目において、「化学」、「物理学」、「地学」、「生物学」の基礎を教える中で、環境が生物に及ぼす影響や、これらの学問が人類の福祉にどのように貢献しているかを最新の生物科学の知識の上に立って教育できる資質を持った人材を育成します。</p> <p>●養成したい教員像</p> <p>①（人間性の育成）持続可能な人類社会の構築に貢献できる社会人として相応しい豊かな人間性と高い倫理観を持ち、教職に対する使命感や教育的愛情を備え、情熱を持って教育に取り組むことのできる教員</p> <p>②（専門性の向上）「理科」の教員としての汎用的基礎力と生物科学に関する専門知識を有し、教科指導、実験指導、生徒指導等を的確に実践できるとともに、探究心を持って学問的研究を行い、新たな教育課題に対応できる教員</p> <p>③（社会貢献）地域社会や関係機関と連携・協議し、地域の様々な教育・文化活動に対して、論理的思考能力と生物科学の専門知識を活かした取り組みができる教員</p> |
| <p>応用生命科学科</p>  | <p>○教育養成の理念</p> <p>応用生命科学科では、生命情報科学を基盤とし、医用生体工学、細</p>   |

|      |  |
|------|--|
|      | <p>胞工学、生命環境科学を中心とするニューバイオテクノロジーを応用領域として教育研究にあたります。これによって、「いのちとくらし」を大切に、持続可能な人類社会の構築に貢献できる人材の育成を行います。特に、「理科」の教員養成に関する科目においては、「化学」、「物理学」、「地学」、「生物学」の基礎を教える中で、環境が生命に及ぼす影響や、これらの学問が人類の福祉にどのように貢献しているかを、最新の生命科学の知識を踏まえた上で、教育者としての資質能力を育成します。</p> <p>●養成したい教員像</p> <p>①（人間性の育成）持続可能な人類社会の構築に貢献できる社会人として相応しい豊かな人間性と高い倫理観とともに、教職に対する使命感や教育的愛情を備え、情熱を持って教育に取り組むことのできる教員</p> <p>②（専門性の向上）「理科」の教員としての汎用的基礎力と生命科学に関する専門知識を有し、教科指導、生徒指導等を的確に実践できるとともに、探究心を持って学問的研究を行い、新たな教育課題に対応できる教員</p> <p>③（社会貢献）地域社会や関係機関と連携・協働し、地域の様々な教育・文化活動に対し、論理的思考能力と生命科学の専門知識を活かして、積極的に取り組むことのできる教員</p> |
| 美術学科 | <p>○教員養成の理念</p> <p>美術学科では、現代社会における芸術の役割を認識し、広範な活動領域で持続的な創作活動を行うことのできる人材、自ら将来の課題を探求し、その課題に対して幅広い視野から柔軟かつ総合的な判断を下すことができる人材、文化創造へ積極的貢献を行うための創造性、独創性豊かな優れた人材の育成を目指します。</p> <p>専門分野には広く深い見識や、物事を多角的に捉えることができる広い視野を持ち、自分のみならず、生徒たちと共に成長していくことができる、人間的魅力豊かな、教育に対して情熱あふれる人材を育成します。</p> <p>●養成したい教員像</p> <p>①（人間性の育成）持続可能な人類社会の構築に貢献できる社会人として相応しい豊かな人間性と高い倫理観とともに、教職に対する使命感や教育的愛情を備え、情熱を持って教育に取り組むことのできる教員</p> <p>②（専門性の向上）「美術科」の教員としての、広く深い専門知識を有し、教科指導、生徒指導等を的確に実践できるとともに、探究心を持って学問的研究を行い、新たな教育課題に対応できる教員</p> <p>③（社会貢献）地域社会や関係機関と連携・協働し、地域の様々</p>                          |

|                    |   |
|--------------------|---|
|                    | <p>な教育・文化活動に対し、論理的思考能力と専門知識を活かして、積極的に取り組むことのできる教員</p>   |
| <p>デザイン<br/>学科</p> | <p>○教員養成の理念</p> <p>デザイン学科では、芸術感性系、情報工学系を含めたデザイン学を基盤とし、視覚デザインの表現領域である〈グラフィックデザイン〉、環境や空間、製品をデザインする〈プロダクトデザイン〉、さらに情報を伝えるマンガやアニメーションの表現を習得する〈マンガ表現〉の3領域において教育研究にあたります。これによって、感性豊かな人類社会の構築に貢献できる人材の育成を目指します。</p> <p>3領域に係る科目を通して、広く創造者として、また社会人として必要な教養を身に付けさせます。さらに、専門性と実践的指導力の向上を図り、感性を大切にした教育を実践できる資質能力を育成します。</p> <p>●養成したい教員像</p> <p>①（人間性の育成）教育的愛情を基盤に、教職に対する使命感や情熱を持って感性教育に取り組むことのできる教員</p> <p>②（専門性の向上）創造的なデザイン教育を実践できるとともに、グローバル化、情報化社会の要請に対し、探究心を持って学問的研究や新たな教育課題に対応できる教員</p> <p>③（社会貢献）地域社会や関係機関と連携・協働し、地域の教育・文化活動に創造的に取り組むことのできる教員</p> |